

令和四年度

第十九回 盛岡市小中学生俳句・短歌大会

短歌の部（特選）

【小学生低学年の部】
あさがおは

あさにひらいて
すぐしほむ

そらをいろいろ
はなびみたいだ

上田小 一年 田口実千花

【小学生中学年の部】
夕ぐれの

太ようせなか
おしてくる

まつかなりゅうが
そらおよいでた

まつかなりゅうが
せんぶうき

くびをまわして
しらんぶり

城北小 三年 田中 琴葉

【小学生高学年の部】
貝がらに

そつと耳あて 海の音

あの夏きいた
なつかしい音

仁王小 五年 前澤 美希

【中学生の部】
悲しみの

雪を受けて 育つ竹は

他より青く
そだつだらうか

白百合学園中
二年 齋藤 理沙

義を学び 帰るふるさと
秋涼し

乙部中 三年 及川 健剛

学校賞

大会への参加率と入賞率が
高い学校に贈られます。

【小学校】
城北小学校

【中学校】
黒石野中学校

令和四年度の「児童生徒表彰」並びに「俳句・短歌大会」の表彰式が、令和五年二月四日（土）に盛岡市渋民文化会館姫神ホールで、三年ぶりに開催されました。児童生徒表彰受賞者と、俳句・短歌大会各部門において特選に選ばれた方々の作品をここで御紹介します。

児童生徒表彰

【善行の部】
岩手大学教育学部附属中学校
一年 澤崎 わかなさん

盛岡城跡公園の環境保全を目的とした「大ザリガニ釣り大会」を開催し、市内小中学生の地域の環境保全への意識を高めるとともに、その活動成果を広く全国に発信した。



表として、全国大会に出場するなど、常に何事にも前向きに取り組み、多くの成果を残しました。

俳句の部（特選）

【小学生低学年の部】

せんぶうき
くびをまわして
しらんぶり

桜城小 一年 高橋明日美

【小学生中学年の部】

日曜日 スイカを買いに
たきざわへ

城南小 三年 龟谷 時也

【小学生高学年の部】
貝がらに

そつと耳あて 海の音

あの夏きいた
なつかしい音

仁王小 五年 前澤 美希

【中学生の部】
悲しみの

雪を受けて 育つ竹は

他より青く
そだつだらうか

白百合学園中
二年 齋藤 理沙

義を学び 帰るふるさと
秋涼し

乙部中 三年 及川 健剛

【努力の部】

下橋中学校
三年 菊池 海麗さん

【授賞理由】
岩手県中学校英語弁論大会において、障がいを乗り越え努力することの価値について主張し、第一位を獲得。県代

【応募総数】

俳句 8、401作品
短歌 7、168作品

【審査いただいた方々】

